福井工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	歴史学特講

科目基礎情報

科目番号	0067	科目区分	一般 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	5
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	適宜プリントを配布。		
担当教員	遠藤 みどり		

到達目標

歴史学の素材である過去の記録や情報が残されるために必要とした技術、残された記録の内容、そしてこれからの記録保存の課題を理解する。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	過去の記録が残された方法とその内容、これからの記録保存の課題を理解し、今後の情報伝達や記録保存の在り方について考察できるようになる。	過去の記録が残された方法とその内容、これからの記録保存の課題を理解し、今後の情報伝達や記録保存の在り方について考察できるようになる。	過去の記録が残された方法とその内容、これからの記録保存の課題を理解し、今後の情報伝達や記録保存の在り方について考察できるようになる。
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	歴史学の素材である過去の記録や情報が残されるために必要とした技術、残された記録の内容、そしてこれからの記録保存の課題を理解する。
授業の進め方・方法	授業は講義形式で、テキストは授業ごとに適宜配布する。また、毎講義後に小テスト（もしくはレポート）を行い、講義内容の理解を深める。
注意点	

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	ガイダンス	歴史学における記録と情報
		2週	記録の技術	暦
		3週	記録の技術	文字
		4週	記録の技術	和紙
		5週	記録の技術	印刷技術
		6週	残された記録	前近代の史料①
		7週	残された記録	前近代の資料②
		8週	中間まとめ	歴史における基礎的な記録
	4thQ	9週	残された記録	近代の資料
		10週	残された記録	現代の資料
		11週	記録保存の課題	記録保存の現状
		12週	記録保存の課題	記録の選別
		13週	記録保存の課題	記録の保存
		14週	記録保存の課題	公文書管理法と東日本大震災
		15週	総括	これからの記録保存の課題
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	100	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0